

## < 編集後記 >

情報連携基盤センターの改組後の最初の号は、好評連載のGaussianシリーズや「スーパーコンピュータを使おう」だけでなく、全学ICサービス、全学メール、統合サーバ等のサービスの話題に加え、NICEのVLAN情報等々盛りだくさんな内容となりました。

ICカードサービスや全額メール等々のIT基盤の統合化による利便性の向上や効率化は、今後も名古屋大学だけでなく多くの組織で進行していくこと必至でしょう。その一方で、集中化による弊害や問題にも対処できるように常に考えて準備しておかなければなりません。

今号からセンターで開いたインターネットをめぐる状況に関する座談会の様子を鈴木先生に記事にさせていただきました。インターネットを取り巻く状況は、コンテンツフィルタリングの問題だけでなく、ウイルス、ワーム、フィッシング等々で混乱を極めています。座談会ではGoogleの検索が短時間止まるだけで話題になるような状況がどうなのかといった点をも含めて、内外のネットワークに関わりの深い先生を集めてインターネットについて自由に話し合っていました。座談会は飛び入りもあり、用意した時間ではおさまらない内容の濃いものでした。一部には過激と解釈されるかもしれない発言もあり匿名となっています。最後まで通して読んでいただくとインターネットの問題点が見えてくるのではないかと思います。

スーパーコンピュータの更新もスケジュールに載ってきています。記事内容もですが、しばらくは速報・ニュースから目をはなさないください。

(A.H.)